



覚醒モード

概要

感覚が研ぎ澄まされると、一瞬のワンプレーの中で、いくつもの思考が渦巻く覚醒状態になることがあります。

覚醒モードでは、**投球**の後で**賭けひき**を2回行うことにより、さらに濃密な心理戦が展開されます。野球とポーカーの知識がある方は初めからこのモードをお勧めします。

ルールの変更

覚醒モードでは**賭けひき**を**2回**行います。「**投球**の①」、「**賭けひき**の最初とコール」にルールの変更があります。その他のルールはそのままです。

投球

- ① 山札の上からカードを**2枚引き**、投球ボードに表向きで配置します。
この投球ボードに配置したカードは**共通のカード**となります。

賭けひき

- **1回目**の賭けひきでは、はじめに**お互いチップを1枚場に出します**。
- **2回目**の賭けひきでは、はじめに**山札の上からカードを1枚引き**、**2枚の共通のカードの隣に並べ**、**3枚目の共通のカード**とします。
- 手元にチップのないプレイヤーがいる場合は、**ショーダウン**へ移ります。
- **投手から手番を行います**。
- 手番では **レイズ** **コール** **フォールド** のいずれかを宣言します。

コール

チップ枚数に同意する

- ・相手が場に出しているチップと自分が場に出す**チップの枚数が同じになるよう**に、手元のチップを場に出します。
- ・1回目の賭けひきの場合は、2回目の**賭けひき**へ移ります。
- ・2回目の賭けひきの場合は、**ショーダウン**へ移ります。
- ・**投手の最初**の手番では**コールできません**。